

令和元年度～令和6年度 実績

年度	企業数	内訳	業種	実施方法	主な事業効果
令和6年度	17社	新規 8社 フォロー 8社 (R元～5年度訪問企業) 継続 1社	輸送用機械器具製造業、 金属製品製造業他	・下記①②を実施。 ・下記①②に加え、専門家及び市職員にて企業を訪問し、1時間程度のヒアリングを実施。次年度に再度訪問（2～3時間）し、診断を実施する企業を選定。	
令和5年度	14社	新規 8社 フォロー 4社 (R4訪問企業) 継続 2社	金属製品製造業他	①専門家及び市職員にて企業を訪問、2～3時間のヒアリングを実施 ②次の診断項目により、報告書を作成し、再度、企業を訪問しフィードバック 【診断項目】 全社活動、生産・改善活動 マーケティング活動、組織・人材管理 財務管理、その他（IoT・AI・危機管理・コンプライアンス等）	経営計画の策定などに繋がる。 継続2社は事業承継に必要な準備を進めることができた。
令和4年度	14社	新規 8社 フォロー 4社 (R4訪問企業) 継続 2社	金属製品製造業他		本事業の報告を受け、経営戦略や自動化などへの取り組みに着手 継続2社は事業承継を踏まえた経営計画を策定。
令和3年度	18社	新規 15社 フォロー 3社 (R4訪問企業)	輸送用機械器具製造業、 金属製品製造業他		本事業の報告を受け、2社が事業計画の策定に着手
令和2年度	12社	新規 10社 フォロー 2社 (R4訪問企業)	輸送用機械器具製造業、 金属製品製造業他		R3に2社がHP(SEO有) TIG溶接自動化(協働ロボ)
令和元年度	10社	新規 10社	輸送用機械器具製造業、 金属製品製造業他		R2に2社がAI・IoTを実装した生産管理システムを導入